

## 「CP-290」映像音声変換機

ハイパーツールズ

展示に使われるディスプレイやコンテントのプレーヤは、状況に応じて様々な組合せの必要性が生じる。

これらの機器に搭載され信号の伝送に使われるインターフェース（コネクタ）も新旧あり、多くの種類が混在している状況である。

同じ種類のインターフェースが全機器に搭載されていれば、ケーブルのみで単純に接続可能であるが、一致するものが無い場合は異なるインターフェース間を信号変換する必要が生じる。

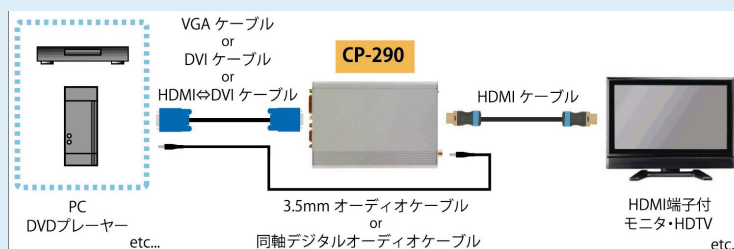
例えば、出力側ノートPCからの映像信号はVGA（アナログRGB）、音声信号

は3.5mmミニジャックに限定され、入力（表示機）側TVにはこれらのインターフェースが無く、映像音声はHDMIのみ、という場合がある。

このケースの場合、ハイパーツールズ社の扱う映像音声変換器「CP-290」を導入することでコネクタ形状と信号のアナログ/デジタル変換を同時に実現することができる。

また同機種は、入力信号は他にDVI/HDMIコンポーネント、同軸デジ

タルオーディオにも対応。現場での様々な組合せに対応でき、常備しておくくと重宝する1台である。



展示の現場で様々な組み合わせに対応可能な映像音声変換機「CP-290」

### 【問い合わせ】

ハイパーツールズ（株）  
 名古屋市中区錦3-10-32 栄VTビル6F  
 Tel.052-201-8505 kirikaeki@kirikaeki.net  
<http://www.kirikaeki.net/>